

ふくしまグリーン復興推進プロモーション

（奥会津魅力発信フェスティバル）事業業務委託仕様書（案）

1 委託業務名

ふくしまグリーン復興推進プロモーション（奥会津魅力発信フェスティバル）事業業務

2 概要

（1）目的

自然に興味を持ち、且つ情報発信力の高い若者やファミリー層をターゲットに、越後三山只見国定公園の魅力を感じられる体験型のコンテンツを核としたイベントを開催し、国定公園エリアの更なる利活用を促進し、自然公園利用者数の回復と奥会津地域への周遊拡大を図ることを目的とする。

（2）開催期間

令和6年9月下旬～10月上旬（土日開催）※日程調整中、1日間開催

（3）開催場所

越後三山只見国定公園奥会津ビジターセンター（道の駅会津柳津内）の屋外スペース

3 委託業務内容

（1）事業全般に係る企画調整及び運営業務

（総合企画、事業内容に係る調整、運営管理等）

（2）会場及びプログラムに係る企画調整及び運営業務

（3）広報に関する業務

（4）その他付帯業務（各種申請に必要な図面資料等の作成等）

4 委託業務内容の詳細

（1）事業全般に係る企画調整及び運営業務

ア ターゲット層が訪れたいくなるようなフェスティバルの名称、統一コンセプト、キービジュアルを提案すること。

イ オープニングイベント及び会場で実施するプログラム、レイアウト、タイムスケジュールを作成すること。

ウ 越後三山国定公園内で楽しめる自然体験をメインとした奥会津地域の魅力を発信し、その後の周遊意欲を高める企画とすること。

なお、只見川でのカヤック体験、大竹涼華さん達による「ぼくらのうた」

（<https://www.youtube.com/watch?v=C8VnBg3Xdvo>）の演奏、関係市町村のPRブースは必須とする。

エ 奥会津ビジターセンターへの誘客を図る企画を実施すること。

オ 参加者の安全・衛生管理等を十分に確保する必要があることから、以下の（ア）から（オ）の対策を実施すること。

- (ア) 保険への加入
- (イ) 事故等危機発生時の対応
- (ウ) 天災発生時の対応
- (エ) 救護者対応
- (オ) その他対策が必要と思われる事項
- カ 雨天・荒天時の催行運営について、マニュアルを作成すること。
- キ 企画運営業務実施スケジュール(契約締結から受託業務完了まで)について、業務の一連の流れが分かるよう作成すること。
- (2) 会場及びプログラムに係る企画調整及び運営業務
 - ア 駐車場や来場者トイレ等の手配に関しては、土地所有者のほか、柳津町や周辺施設所有者等と十分に調整すること。
 - イ 会場～柳津駅を往復するシャトルバスを運行させること。
 - ウ 出展団体の募集やとりまとめ、出展内容の確認、その他の各種調整を行うこと。なお、市町村等への参加募集等の連絡は県が行う。
- (3) 広報に関する業務
 - ア イベントHP、ポスター、チラシを作成し、プロモーションを行うこと。
 - イ その他、県内のファミリー層に向けた効果的なプロモーションを実施すること。
- (4) その他付帯業務
 - ア 各種申請に必要な図面資料等を作成するほか、法令上必要な手続きを行うこと。
 - イ 参加者に対してアンケート調査を行い、分析、報告すること。アンケートの手法、内容等については、県と調整の上、決定すること。

5 著作権

- (1) 委託事業の実施に伴う著作権の権利は、原則、発注者側に帰属するものとする。
- (2) 印刷物等を使用される素材等について、他社の著作権その他権利が及ぶものの仕様は可能な限り避けること。またこれらについて使用する際は、権利者より事前に二次使用を含めた仕様の許諾及び事後において権利の主張を行わない旨の許諾を得るものとする。

6 提出書類等

- (1) 事業開始及び完了後
 - ア 事業着手届(任意様式)
工程表、責任者・担当者一覧を添付すること。
 - イ 事業完了届(任意様式)
収支報告書を添付すること。
- (2) 実施報告(成果品)
 - ア 事業実施報告書(任意様式)
業務に関して作成した全ての成果物(マニュアル等):CD-Rに格納のこと
 - (ア) 実施概要
 - (イ) 参加団体・イベント、集客等一覧

- (ウ) 制作物一覧
- (エ) 参加者アンケート結果
- イ 添付資料
- 受注者の写真記録（記録媒体も含め提出）

7 事業実施にあたっての打合せ

受託者は、本業務の期間において、福島県との間で随時打合せを行った上で業務を実施するものとし、その打合せ記録を作成するものとする（様式任意）。

また、福島県は本業務の実施のために必要な協力をする。

8 その他留意事項

(1) 成果品の著作権等の取り扱い

ア 本業務における成果物の所有権や著作権は、原則としてすべて福島県に帰属し、委託者は事前の連絡なく加工及び2次利用できるものとする。ただし、受託者が従来から権利を有していた受託者固有の知識、技術に関する権利等（以下「権利留保物」という。）については、受託者に留保するものとし、この場合、福島県は権利留保物についての当該権利を非独占的に使用できることとする。

イ 本業務の実施による成果品は、著作権・肖像権上の処理を済ませた上で納入すること。

(2) 個人情報の取り扱い

本業務で個人情報及び特定個人情報を扱う場合は、流失・損失が生じないように、その保護について十分な注意を払うこと。

(3) 秘密の保持

本業務で取得した情報については、秘密を保持するとともに、契約目的以外には絶対に利用しないこと。

(4) その他

ア 業務の実施に当たっては、業務の内容及び範囲について、福島県と綿密な打ち合わせを行い、その決定に従うこと。

イ 受託者は、受託業務に関する事項について、福島県から報告を求められた場合には速やかに対応すること。また、改善が必要な事項については、直ちにこれに対応し、その結果を報告すること。

ウ 本仕様書に明示無き事項又は業務に疑義が生じた場合は、福島県及び受託者双方の協議により業務を進めるものとする。

エ 但し、明示のない事項にあっても、仕様を満たすために当然必要と認められるものについては本業務に含まれるものとし、原則として受託者の負担とする。